

記者発表資料	
発表先	石川県政記者クラブ

扱い	配布を持って解禁
----	----------



海岸とダムの事業連携

片山津海岸において手取川ダム上流の堆積砂を 活用した養浜を試験的に実施します。

国土交通省金沢河川国道事務所は、片山津海岸（石川海岸片山津工区）における海岸保全対策について「片山津海岸保全対策技術検討会」（委員長：愛知工科大学安田学長）により検討されている手取川ダム上流堆積土砂を有効活用した礫養浜についての有効性を確認するための試験施工を10月17日より10月末にかけて実施します。

本試験施工は、手取川ダム上流に堆積する砂を除去し、これを活用して養浜を行い海岸侵食に対する効果を期待するものです。

試験施工完了後は状況変化等のモニタリング調査を実施し、効果を検証します。
詳細については以下のとおりです。

1. 施工期間：10月17日（水）～10月末まで

※養浜材の現場への搬入は10月1日（月）より開始しています。

※工事期間は波浪状況により延びる場合があります。

2. 工事内容：手取川ダム上流^{びゃっこだにえんてい}百合谷堰堤（白山市白峰）に堆積した砂と、

手取川産粒径2.5mm～10mmの砂利（ジャミ材）を1:0.5の割合で約5,000m³砂浜へ投入します。

3. モニタリング調査：

工事期間中：①海岸の濁り（濁度）の連続観測

②養浜材料の波による変形状況撮影

工事完了後：①深浅・汀線測量（養浜材投入前後の砂浜の地形変化を把握）

②底質調査（水深毎の砂の粒径分布を測定し、養浜材の移動を把握）

③環境調査（養浜材投入前後の魚類や底生生物への影響を把握）

4. 現地工事説明会

10月20日（土）に下記時間帯で受注者により周辺住民及び小学生を対象とした現地工事説明会を予定しています。

当日は、金沢河川国道事務所職員も立ち会うので取材等の対応は可能です。

なお、現地工事説明会は当日の波浪状況により中止する場合があります。

※10月20日（土） 10:00～11:00 予備日10月27日（土） 時間は同じ

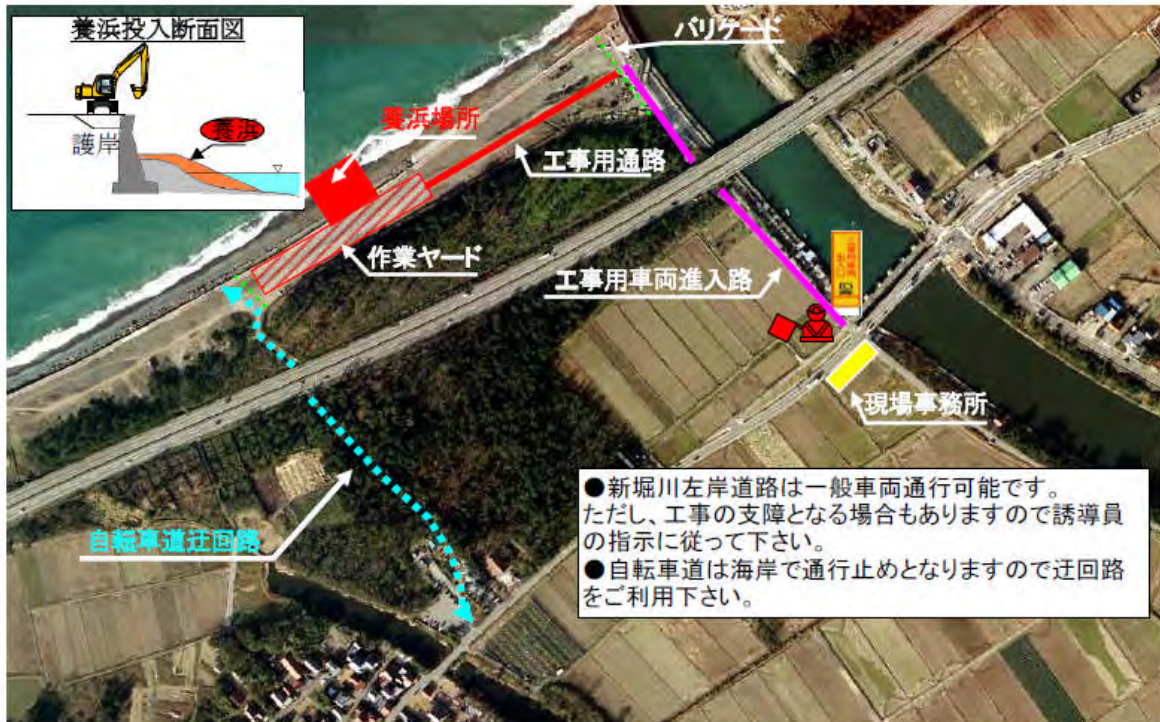
【問い合わせ先】

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 海岸課長 西川 一

TEL:076-264-9915

FAX:076-233-9612

【試験施工実施箇所】加賀市篠原新町



試験養浜計画平面図

【養浜材料について】



【購入土 ジャミ材】



【百合谷堰堤堆積土砂】



【手取川上流百合谷堰堤】

百合谷堰堤上流砂1:ジャミ材0.5の割合いで砂浜に投入